

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!
「くぼかわよしみち.com」毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahigloval.co.jp
gloval-mie.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



私の楽しい思い出『寮生活』とは…

アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役
文/久保川 謙道
text:Yoshimichi Kubokawa

それは今ゴールドエイジでやっている『サ
高住』と同じですね。同じ年齢の人達が、
二つ屋根の下で暮らして、同じ釜の飯を食
べて、笑ったり、泣いたり、仲良くなった
り、少し喧嘩したり…。やはり団体生活
ですから、気の合う人も気の合わない人
も少しずつ遠慮しながら仲良く暮らす
ことが一番楽しいことではないでしょうか。
ゴールドエイジは『施設』ではありません
ん。お部屋の1つ1つが入居者の『自
宅』であることが法律的にも証明されて
いますから、ご本人の好きなように生活
されるのが一番いいことだと私は思いま
す。しかし二歩廊下に出るとそこは入居
者の人達の共通の場となりますから、皆
さんと仲良くしていただいて、自分のわ
がままや、人に嫌われる勝手な行動は少
しひかえていただいで、気を使っていた
きたいものです。
人との関係に疲れた時は自室にもどっ
てテレビを見たり、お電話をしたり、ご自
分の好きなことに集中してください。分
からないことや困ったことがあればヘル
パーさんや生活相談さんを呼んでいただ
いて、介護やリハビリの必要な時はデ
ィサービスやデイリビング(無料ディサー
ィス)をご利用ください。

65歳の私はまだゴールドエイジへの入
居はあと10年ぐらい先になると思いま
すが、皆様の生活のことは手に取るよう
に分かりますね。それは私が高校生と
大学生の時、7年間の『寮生活』をした
からです。だから皆さんの生活の楽しい
ことも、少しご苦労なことも私には全て
分かります。そもそも私が11年前にゴ
ールドエイジを始めたのは、この私の体験し
た「生で一番楽しかった『寮生活』を高
齢者の皆さんにも体験してもらいたいと考
えたからです。
そしてあつという間の10年が過ぎてし
まって、先日ご入居者様の感謝の言葉
をいただきました。『ここは本当にいい所
だし、安心して生活できます。』皆さん
良く世話をしてくださって、本当に感謝
しています。『人生の終わりをここで楽
しく皆さんと過ごせるのが嬉しい』。私
はそれらをお聞きして、私の考えて計画
して実行したことが正しかったんだと実
感することができました。
私は寮生活の良いところ悪いところ
を全て体験しましたが、①いつまでも自
分の家族全員で生活することが幸せだ
とは思いませんね。やはり年齢が違うと
生活の仕方が違いますから、高齢者は似
た年齢同士でいっしょに生活する方がい
いと思います。

②自分の家に居ても家族に気を使
いますから、やはり一人で生活して好きな
ことをして、困った時はヘルパーさんが手
伝うのが一番いいと思います。
③同じ年齢ですと気の合った友人も
できませんね。家族と家に居ると友達もで
きませんよね。やはりいつまでも若々し
く心を元気にするにはたくさんの方達
がいた方がいいと思います。
④ゴールドエイジには1つの館に30人
とか60人とかの入居者がいますし、社員
さんも何十人かいますから、自分に気の
合う人は必ず何人かいるものです。そう
いう人と話をしてしていると楽しいですよ
ね。まあ気の合わない人もいますが、そこ
は団体生活ですから少し気を使って遠
慮していただいて、仲良く生活すること
が自分の幸せの必要条件となります。
私は高校も大学も『寮長さん』をさせ
ていただきました。60人ほどの寮生を面
倒みたのですが、まあ色々大変でした。一
人一人の性格も考え方も違いますからそ
れをまとめて仲良く生活することは難
しいのです。しかし時々もめたり喧嘩し
たり、それがあって仲良くもなれます
ね。二つ屋根の下で、同じ釜の飯を食べて
ますとみんな家族のようになるのです。
それをゴールドエイジで実現したいと
思います。一人一人お互いを認め合って、仲
良く家族のように生活していただきたい
と思います。